

外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2373600424
事業所名	グループホームはなえくぼ江南

【重点項目への取組状況】

重点項目①	事業所と地域とのつきあい（外部評価項目：2） ホームや地域施設を会場に、認知症サポーター養成講座を企画・開催し、地域住民の参加を得られ、地域に貢献する機会となっている。また、恒例の地域のボランティア受け入れ、小中学校の生徒の訪問等は利用者の暮らしの潤いとなっている。	評価 ○
重点項目②	運営推進会議を活かした取組み（外部評価項目：3） 年6回開催の会議開催があり、地域包括支援センター他関係者と家族参加の意見交換の場となっており、様々な意見や提案を日常支援に反映させている。併せて、地域の介護相談の場となることもあり、事業所の役割を果たす会議となっている。	評価 ○
重点項目③	市町村との連携（外部評価項目：4） 地域包括支援センターと連携した、認知症サポーター養成講座を開催し、地域の認知症の理解、協力者の拡大に寄与している。	評価 ○
重点項目④	運営に関する利用者、家族等意見の反映（外部評価項目：6） 家族の意見は、面会時や家族会等で直接収集している。運営推進会議に参加する家族からも、その都度ホーム運営に関わる意見を聴取している。聴き取った内容には、迅速に対応している。	評価 ○
重点項目⑤	その他軽減措置要件 ○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。 ○運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されている。 ○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	評価 ○ ○ ○
総合評価		○

1. 外部評価軽減要件

- ① 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」及び「2 目標達成計画」を市町村に提出していること。
- ② 運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されていること。
- ③ 運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。
- ④ 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の2、3、4、6の実践状況（外部評価）が適切であること。

2. 外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目	確認事項
2. 事業所と地域のつきあい	(例示) ① 自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ② 地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
3. 運営推進会議を活かした取組み	(例示) ① 運営基準第85条の規定どおりに運用されている。 ② 運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取組みを行っている。
4. 市町村との連携	(例示) ① 運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ② 市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
6. 運営に関する利用者、家族等意見の反映	(例示) ① 家族会を定期的（年2回以上）に開催している。 ② 利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③ 家族向けのホーム便り等が定期的（年2回以上）に発行されている。

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度
総合評価	×	○	○	×	○	○	○				